

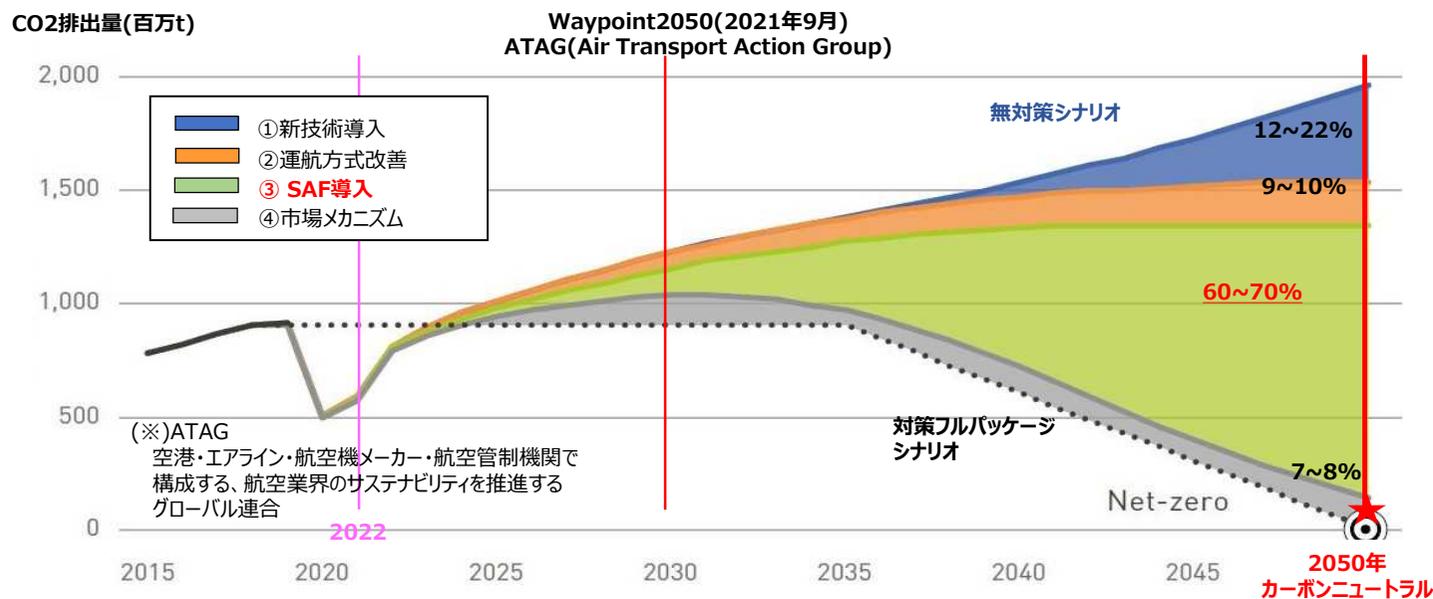


## 課題認識

国際航空分野では2021年からICAO CORSIAが開始されており、喫緊の課題であり、低燃費機材の導入・新技術研究開発への協力、運航方式の工夫等に取り組むとともに**カーボンニュートラルな液体燃料であるSAFは、航空の脱炭素に必要不可欠**

## 2050年カーボンニュートラルに向けたシナリオ

**2050年カーボンニュートラル実現において、SAFの貢献割合は約60~70%を占める見込み**



## 今後に向けて

経済安全保障の観点からも、**SAFの国内生産、サプライチェーンの構築を含むSAFを安定的に供給できる体制の整備が必要**

技術開発と社会実装の支援、原料の安定的な確保、生産者・使用者双方へのインセンティブ制度の構築